

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	35° 46′ 48″		
				経度	137° 25′ 32″		
白川第4号橋 (フリガナ)シラカワダイ4ゴウハシ	村道第24号線	長野県木曽郡王滝村					
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
長野県 王滝村	2017.11.14	白川	無	一般道	その他	無し	

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)				点検者	株式会社 長野技研	点検責任者	吉原 潤一
点検時に記録				措置後に記録			
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ 以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	Ⅰ					
	横桁	Ⅰ					
	床版	Ⅱ	床版ひびわれ	写真8 床版 02			
下部構造		Ⅱ	欠損	写真14 下部工 02			
支承部		Ⅰ					
その他		Ⅱ	舗装:欠損	写真20 舗装 01			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)		点検時に記録	措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	床版にひびわれ、下部工と舗装に欠損が生じている。	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
Ⅱ	予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。			

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員		
1974年	20m	4.0m		
		起点側		終点側

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(床版)【判定区分: Ⅱ】	下部構造【判定区分: Ⅱ】
写真 8  床版02 床版ひびわれ・遊離石灰	写真 11  下部工01 ひびわれ・遊離石灰
下部構造【判定区分: Ⅱ】	その他(舗装)【判定区分: Ⅱ】
写真 14  下部構造 02 欠損	写真 20  舗装 01 欠損

状況写真(損傷状況)
○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載。
○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

その他(舗装)【判定区分: Ⅱ】		その他(排水装置)【判定区分: Ⅱ】	
写真 21		写真 30	
			
舗装 01 下部工背面の凹凸		排水装置0101 土砂詰り	
【判定区分: 】		【判定区分: 】	